

件名	平成 28 年度国民健康保険の決算状況について				
経緯	県内 27 市町村及び山梨県医師国民健康保険組合の平成 28 年度の国民健康保険の決算状況をまとめたものである。(参考 1 国保組合＝山梨県医師国民健康保険組合)				
内容	平成 28 年度の決算状況は、次のとおり。(単位：千円)				
	区 分	平成 28 年度	対前年度増減		平成 27 年度
	歳入総額 A	113,551,384	△2.0%	△2,275,173	115,826,557
	歳出総額 B	110,385,067	△3.6%	△4,064,887	114,449,954
	歳入歳出差引(形式収支)(A-B)C	3,166,317	130.0%	1,789,714	1,376,603
	国庫支出金等精算額 D	△700,510	△540.0%	△591,046	△109,464
	実質収支(C+D)E	2,465,807	94.6%	1,198,668	1,267,139
	前年度実質収支 F	389,899	—	△487,341	877,240
	単年度収支(E-F)G	2,075,908	—	1,686,009	389,899
	一般会計等からの繰入等※ H	621,980	△43.0%	△468,268	1,090,248
財政調整基金への積立金 I	543,591	101.0%	273,152	270,439	
実質単年度収支(G-H+D)J	1,997,519	—	2,427,429	△429,910	
	※一般会計その他繰入と財政調整基金繰入を合算した額				
	財政調整基金保有額	4,031,176	14.6%	515,089	3,516,087
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 形式収支は 31 億 6,632 万円の黒字 歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は、甲府市を除く 27 保険者が黒字だった。 ○ 実質単年度収支は 19 億 9,752 万円の黒字 一般会計からの法定外繰入れ、財政調整基金の取崩し・積立てなどを加減した実質単年度収支は、前年度と比較して 24 億 2,743 万円黒字が拡大した。また、黒字は 2 2 保険者で、前年度より 9 保険者増加した。 ○ 決算状況の改善 収入において、保険料(税)収納額が前年度と比較し 2.9%、6 億 8,121 万円余減少したものの、それ以上に支出の 6 割を占める保険給付費が 4.8%、32 億 201 万円余減少と、保険料収納額の減少率を上回ったことから収支差引合計額の黒字額は拡大した。 ○ 保険料(税)収納率は 0.74 ポイント上昇 22 年度以降は、毎年、前年度実績を上回る状況で、28 年度の収納率は 93.94%となった。 ○ 1 人当たり医療費 33 万 8 千円、前年度比 0.3%減 全体の医療費総額は 763 億円、前年度比 4.9%減。医療費総額は平成 24 年度水準まで大きく減少したが、平成 24 年度の 1 人当たり医療費に比べ 39,850 円、13.4%増加した。(平成 24 年度 1 人当たり医療費 298,153 円)。 				

問合せ先：福祉保健部国保援護課国保指導担当 直通 055-223-1466 県庁内線 3263